



夏祭りの様子

使用するテーブルや、活動で使用するお鍋、防犯パトロール用拍子木などの大半が町会員からの寄贈品です。特筆すべきは、年間行事の一大イベントである、夏祭りを盛り上げてくれる「子供神輿」が町会会員による「手作り神輿」であるということです。もちろん祭りを盛り上げる「大太鼓」も会員からの寄贈品です。正に、我が町会を「盛り上げにぎわせ」てくれる根底に存在するものは、町会会員の「支え合い」により成り立っております。

町会・自治会の行事に参加してみてはいかがでしょうか。

### 支え合う親子運動会

うるおい

長沢町会 小澤 芳輝

長沢町会の活動計画は、会員相互の「交流とふれあい」そして「助け合い」をもとにして、家族や地域での温かい人間関係の構築を図り「人の絆」を生み出す町会として活動を行っております。

町会主催の盆踊りや夏祭りは当然として、その他の行事でも「交流とふれあい」そして「助け合い」の精神で活動している事業を紹介いたします。

毎年、秋に青少年主催の「長沢親子運動会」が行われています。この運動会は青少年が中心になり、町会・PTA・町内の各種団体が協力して進行・準備・招集と子供からお年寄りまで一日楽しく過ごせることを目標に行っております。



親子協力してムカデ競争

いかなる番号会わせ二人三脚や、ボール運びリレーなど、楽しみながらも支え合いの気持ちが大切な競技を行なっています。普段、体を動かさない人が多いため「無理をしないでください」と言っただけですが、筋肉痛もおそれず元気に体力作り、また人との交流に勤しんでいました。また今回は、第5分団の協力により防災訓練 ○×クイズを競技に加え、防災意識の向上を盛り込み、有意義な一日を過ごすことが出来ました。

皆様もお住まいの町会活動に参加してみてください。

### ～ 皆様の旅のお手伝い ～

福生市民契約保養施設取扱旅行社

東京都知事登録旅行業第3-2331 全国旅行業協会会員

有限会社 **ダイナ旅行**

(住所) 197-0004 東京都福生市南田園2-14-29

電話 **042(553)3310** FAX **042(553)3392**

(取扱業種) 国内旅行・海外旅行・航空券・JR券・船舶券 等々  
個人旅行から団体旅行まで...電話一本にて全ておまかせ下さい

市民の力で国体を  
成功させよう!

東京に 多摩に 島々に 羽ばたけアスリート

**スポーツ祭東京2013**  
第68回国民体育大会・第13回全国障害者スポーツ大会

ゆりーと

福生市はソフトボール競技(成年女子)の開催地です!

# 西多摩地区自治会。

## 町内会連合会会長会

### 定例研修会

2月15日(水)に、あきる野市において、西多摩地区自治会・町内会連合会会長会主催の研修会が行われました。

西多摩地区8市町村から49名の町会・自治会会長が集まり、福生市町会長協議会から6名の町会長が参加しました。

研修会では、「個性あるまちづくりと自治会・町内会」につ



研修会の様子

いて講義を受けました。その後、それぞれの町会・自治会から、地域の現状と組織の抱える課題について意見が交換され、「加入率の低下」や、「高齢者の退会」「役員のなり手」などは、西多摩地域の共通課題でした。講師から、町会・自治会は、多くの住民の理解と参加を得ることが重要であり、活動を魅力的なものにしてほしいとのアドバイスがありました。

### 防災シンポジウムが行われました

3月9日(金)に、福生市民会館小ホールにおいて、福生消防署主催による「防災シンポジウム」が開催されました。

東日本大震災から一年がたち、関東地方においても、首都圏直下型地震の発生が危惧されています。今後、町会・自治会では、どのような対応をしていくべきかなどが話し合わせ、福生市町会長協議会から笹本協議会会長がパネラーとして参加しました。

笹本会長は、家の中では、家具転倒防止対策の必要性和、地域では、言うまでもなく、住民同士が互いに信頼し合い、助け合い、力を発揮していくことが重要であるということをお話されました。

最後にコーディネーターを務めた福生消防署臼井課長は、地震の発生は防ぐことはできないが、被害を少なくすることはできるので、町会・自治会の日頃からの連携・協調は非常に大切であると語りました。



パネラーで発言する笹本会長(左)

## 町会・自治会へ

### 加入しませんか

町会・自治会に加入すると

地域の人たちと顔見知りになり、非常時にも大きな効果を発揮するだけでなく、見守りが必要な高齢者の発見など、地域の事件や事故を未然に防ぐことにつながります。

どうやって加入するの？

お住まいの地域の町会・自治会にご連絡ください。

町会・自治会がわからない場合は福生市協働推進課(電話51・1590)までお問い合わせください。

平成24年3月  
編集委員長

- 高水 章夫
- 北村 良之
- 福原 敬三
- 堀江 秀夫
- 小澤 芳輝